

ふれあいだより

【旬の職員】 優しさだけじゃない。胸に秘めた情熱の炎🔥

失敗を恐れず何事にもチャレンジ！ 好縁会を盛り上げていきたい！

平成29年4月 入職
グループホーム
やすらぎ温品へ配属
令和4年9月 管理者へ就任

管理者

はぎはら だいき

萩原 大貴 さん



旬の職員

これまでのご経歴を教えてください。

2017年に新卒で入社し、グループホームやすらぎ温品に配属。以来、温品でフロアリーダー、2020年7月に管理者補佐とキャリアアップし、この度管理者を拝命いたしました。

いろいろな管理者の下でスキルアップしてこられたと思いますが、印象的な思い出はありますか？

村田さん（現グループホームふれあい段原山崎管理者）が異動時に「萩原君ならどこに行っても働ける力がある」と激励してくださったことは、今でも大きなモチベーションになっています。入社時から「自分の仕事に自覚を持つこと」をご指導いただきましたが、フロアリーダー拝命以降は特に自分の仕事を考えるようになりました。例えば職員との接し方に悩んだ時、リーダーとして相手に心を開いて信頼してもらえるように、声掛けやスキンシップを工夫するなど、自ら考え取り組むことの大切さを学び、その実践を認めていただいたかと思えます。前管理者の和泉屋さん（現グループホームやすらぎ白鳥管理者）は、いつでも、誰に対しても優しいのが印象的で、見習っています。「人に優しく」なんて当たり前のようですが、焦った時やイライラする時など、優しく接することが難しく感じる時もあります。そんな時は、一呼吸おいて自分の気持ちを落ち着かせ、自分を見つめ直すことで、より良いコミュニケーションやケアにつなげられていると思います。

施設や自身の今後の目標や抱負をお聞かせください！

まずはご利用者様が「グループホームやすらぎ温品で生活できて良かった」と思える施設を目指していきます。また、管理者として職員への目配りも忘れずに、一人一人が働きやすい環境を整え、少しでも長く働いてもらえる職場にしたいです。「失敗を恐れず何事にもチャレンジする」を目標に日々精進していこうと思います。管理者だけでなく、相談業務や営業職など、さまざまな角度から好縁会の仕事や福祉の理解を深めたいし、それをご利用者様の役に立てたい。まずは管理者としてグループホームやすらぎ温品をしっかり支えて、好縁会を盛り上げていきたいです。



▲いつも笑顔で心がけている萩原さん。つられてご利用者様もにっこり笑顔になりました。

沖縄エリア活動報告

5つの機能をもった
複合型施設を開設予定

この度、医療法人好縁会グループでは、令和4年度（令和5年度整備分）那覇市地域密着型サービス事業者等の公募に採択されました。那覇市宇栄原に「地域密着型特別養護老人ホーム」「地域密着型特定施設」「グループホーム（3ユニット）」「定期巡回」「ケアハウス」の5つの機能をもった複合型施設」の開設に向けて始動いたします。2020年8月に沖縄市高良に開設した複

合施設（訪問看護ステーション看多機めぐみ小祿南、グループホームめぐみ小祿南、看多機めぐみ小祿南）に続き2つ目の複合施設です。また、好縁会グループでは初となる「社会福祉法人」を設立し、介護・福祉サービスと、既存の看護小規模多機能、訪問看護ステーションが連携を行い、さらに質の高いサービスを地域の皆様に提供してまいります。



▲施設北側 外観イメージ



▲テラスイメージ（左）、と2階の機能回復訓練室・食堂イメージ（右）

